

2021年2月12日
住友生命保険相互会社

“住友生命「Vitality」”が「ソーシャルプロダクツ・アワード2021」にて 「審査員特別賞」を受賞！

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博）が提供している“住友生命「Vitality」”が、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会が主催する「ソーシャルプロダクツ・アワード2021」において「審査員特別賞」を受賞しました。

行動経済学の知見に基づいて設計されたポイントプログラム、保険料変動の仕組み、特典（リワード）に加え、それらを実現するための様々な企業とのパートナーシップが、生活者一人ひとりに健康的なライフスタイルを促す仕組みとして評価されました。

今後も、“住友生命「Vitality」”を通じてお客さまの健康増進活動をサポートし、日本の健康寿命の延伸に貢献していきます。

「ソーシャルプロダクツ・アワード2021」概要

持続可能な社会の実現につながる優れた「ソーシャルプロダクツ※」に光をあてた、社会性と商品性の両面を評価する表彰制度であり、以下の項目に関連する、人や地球にやさしいソーシャルプロダクツを表彰しています。

- ◇エコ（環境配慮）
- ◇オーガニック
- ◇フェアトレード
- ◇寄付（売上の一部を通じた寄付）
- ◇地域の活力向上
- ◇伝統の継承・保存
- ◇障害者支援
- ◇復興支援



SOCIAL PRODUCTS
AWARD 2021

※ソーシャルプロダクツとは、企業および他の全ての組織が、生活者のみならず社会のことを考えて作り出す有形・無形の対象物（商品・サービス）のことで、持続可能な社会の実現に貢献するものです。

詳細は、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会公式HPを参照ください。

[\(https://www.apsp.or.jp/\)](https://www.apsp.or.jp/)